

第4期武蔵野市健康推進計画・食育推進計画策定委員会（第1回） 議事録要旨

■日時 平成29年5月29日（月）午後7時～8時45分

■場所 保健センター 地下1階多目的ホール

■出席者：第4期武蔵野市健康推進計画・食育推進計画策定委員会委員

北島勉委員・川南公代委員・長谷川ひとみ委員・辰野隆委員・菅野淳子委員・大田静香委員
原純也委員・日高津多子委員・守矢利雄委員・北原浩平委員・藤澤節子委員
事務局 武蔵野市健康福祉部長・健康課長・地域支援課長・地域支援課副参事
高齢者支援課相談支援担当課長

■配布資料

資料1 第4期武蔵野市健康推進計画・食育推進計画策定委員会 委員名簿

資料2 武蔵野市第3期健康福祉総合計画・地域福祉計画策定委員会等設置要綱

資料3 第4期武蔵野市健康推進計画・食育推進計画策定委員会の公開・運営に関する確認（案）

資料4 第4期武蔵野市健康推進計画・食育推進計画策定委員会傍聴要綱（案）

資料5 武蔵野市第3期健康福祉総合計画・個別計画策定 スケジュール（案）

資料6 武蔵野市健康福祉総合計画 各策定委員会委員（案）

資料7 武蔵野市 市民の健康づくりに関するアンケート調査の報告【概要版】

資料8 妊娠届出書、乳幼児健診票の集計の報告【概要版】

資料9-1 計画策定にあたって～健康推進計画 改定のポイント～

資料9-2 調査結果等による現状と課題、事業の実施状況

（当日机上配付）参考資料

- ・武蔵野市健康福祉計画2012
- ・市民の健康づくりに関するアンケート調査について
- ・妊娠届出書、乳幼児健診票 集計報告書
- ・武蔵野市公共施設等総合管理計画
- ・住み慣れた地域で暮らし続けるために今から考えてみませんか？

1 開会

2 委嘱状交付

3 市長挨拶

武蔵野市健康推進計画・食育推進計画の策定を皆様方をお願いすることとなった。今回の計画は第4期で、新たに食育推進計画も組み入れることになる。

武蔵野市の高齢化率は22%になり、75歳以上の人口も増えている。ちなみに100歳以上の人口は50年前にはほとんどいなかったが、最近の統計では87名。99歳の方も50名近くとなり、100歳以上の人口は今後ますます増えていこう。図書館では高齢者からのリクエストが多く、中でも健康志向の本が人気だという。健康に関心があることは大切だが、正しい知識を持ってもらうことが必要であり、正しい健康づくりのあり方を委員の皆様方にご提言いただければと思う。

また、健康づくりの中でも食育は大切な要素である。武蔵野市では学校給食で食育に取り組んでいる。子ども

の頃からきちんとした食習慣をもつことが大切であり、それを公教育の現場で実践しているところだが、武蔵野の自慢は、子どもたちのために手づくりを徹底しているということと、最近であれば市内の農家の方に食材の提供をしていただいている。割合でいえばまだ25%だが、地産地消の取組みが進んでいる。その数字をもっと高め、若い世代から高齢者に至るまで、地域の食材を楽しめる環境づくりを進めていきたい。食育というのは単に学齢期の子どもだけが対象なのではなく、生涯通じて行うものだと考える。

正しい食生活が健康づくりにつながっていく。計画策定ではその視点を重視し広く健康づくりについて、皆様にご検討いただきたい。そして、武蔵野市は健康を大事にするまちだということを、計画を通じて市民に知っていただきたいと思っている。

4 委員紹介

委員自己紹介

5 委員長・副委員長選出

互選により北島勉委員長、川南公代副委員長を選出

6 議事

(1) 第4期武蔵野市健康推進計画・食育推進計画策定委員会の公開・運営に関する確認について

承認

(2) 第4期武蔵野市健康推進計画・食育推進計画策定委員会傍聴要項について

承認

(3) 策定委員会の流れについて

策定スケジュール

- ・8月、9月までに3回の策定委員会を実施
- ・10月までに第4回(中間まとめ)を行い、11月以降の意見交換を経て、30年1月には答申。
- ・計5回の策定委員会を予定。

(4) 第3期健康福祉総合計画・地域福祉計画策定委員会への参加委員の選出について

委員長、副委員長に相談の上、決定

(5) 実態調査の概要について

事務局より資料に沿って説明

①市民の健康づくりに関するアンケート調査について

■調査の概要

調査対象者 武蔵野市内に住所を有する18歳以上の市民2,000名(平成28年10月1日時点、無作為抽出)

調査期間・方法 平成28年11月10日～11月30日 郵送配布、郵送回収

回収数 2,000件中802件40.1% 平成23年の前回調査より7.4ポイント上昇した

■内容

回答者属性、現在の健康状態、悩みやストレスの有無、喫煙、飲酒の状況、日頃の食生活(朝食の習慣)、市内産の野菜の購入、健全で豊かな食生活のために市に希望すること

かかりつけ医師・歯科医師・薬剤師の有無、定期的な健康診査受診、各種がん検診の認知・受診頻度
参加したい生活習慣改善講座
子育て家庭を支えるためにあるとよいと思う施策、妊婦や親子連れが困っていた場合の声掛け
市の健康づくり施策 市に重点的に取り組んでほしい項目

②妊娠届出書、乳幼児検診票 集計報告

■調査の概要

調査対象者 妊婦、3～4か月健診・1歳6か月健診・3歳児健診を受診した乳幼児の保護者

調査期間・方法 平成28年4月～12月の妊娠届出時、平成28年4月～11月に実施された乳幼児健診時に妊娠届出書、乳幼児健診票に記載された内容をもとに分析

回収状況 妊娠届出書1,086件 乳幼児健診票2,359件

■内容

妊婦の職業、妊娠届出時年齢、妊娠を知ったときの気持ち、最近の心身の調子、
育てにくさを感じるか、日常の育児の相談相手、助産師や保健師等からの指導・ケアを受けたか
この地域での子育て希望

【質疑】

委員 学校、保育園・幼稚園での食育を市に期待しているということだが、事務局に教育関係の部署は入っているのか。

事務局 本日、この策定委員会には入っていないが、庁内で所属担当者の連携会議を行っており、市の食育の方向性などについて情報共有をしている。関係各所と連携をとって進めていきたい。

委員 アンケートの回収率が8ポイントほど上がったというが、理由として考えられることがあるのか。また、回答者の属性で、男性が低い傾向が顕著であるが、どういうことか。健康診断の項目で、受けていない人が18.5%ということだが、過去の調査に比べ、悪くなっているのか、よくなっているのか教えてほしい。

事務局 回収率が上がった理由の要因のひとつとして、アンケートを入れる封筒に色を付けて、目につきやすいものにしたためと思われる。男女の比率については、アンケートをすると一般的には女性の回答が多い。検診を受けていない人の割合は、前回の調査では10.7%だった。ただし、今回は学校や職場で受けている人の割合は上がっている。

委員長 前回も同じような時期に調査が行われたのか。

委員 就労、非就労か、あるいは学生であるかということが、食事や検診の受診に影響してくると思う。このあたりの比率は集計しているのか。

委員長 クロス集計はしているか。

事務局 集計は必要に応じてやっていきたい。なお調査の時期は前回12月に行っている。

委員 地域性、武蔵野市内でも居住地域別に特性があるのか、そういった分析が可能かどうか。

事務局 住んでいる地域別でのクロス集計は必要に応じて検討したい。

委員 たとえば、健康状態がよいという方々が、歯科検診、がん検診等実際に検診を受診しているか、実際に食生活や栄養に配慮している方々が、朝食の欠食率が高いか低いか、そのあたりが必要なデータと思う。食事の配慮をしている方々が、食生活のために市に期待することは何か。そのようなクロス集計を行って、特徴がでるようであれば参考にできるのではないか。

事務局 クロス集計については、差異が出ているものについて一定程度、ここに記載している。予防について、出ているかどうか確認をし、差が出ているようであれば活用したい。

副委員長 最近では男性の方々も育児に参加するというところもあると思うが、父親の方々の意見など出るようであれば教えてもらいたい。

事務局 父親の育児の参加については、たとえば歯磨きはどちらがやっているなど、詳細なものは調査をしていない。ただし、それぞれの健診などの聞き取りではしており、分野によっては男性の参加の割合が高いなど、傾向について言えるのではないかと思う。

委員 各種がん検診の認知、受診頻度について、市にとってはがん検診を知っているかどうかの方が大事ではあると思うが、知っているかどうかということと、広義のがん検診を受診しているというのは別の話。「知っているが受診したことはない」を見ると、職場の検診を受けているから、人間ドックを受けているからという回答がある。大腸がん検診だと、便潜血が陽性なら、内視鏡へ誘導する検診がされているところもある。認知度と、実際に何らかの形でがん検診を受けているのかを、分けてわかりやすく示せればよいと思う。

事務局 概要版は質問項目を簡素化して書いており、回答も際立ったものになる。本章(冊子)に調査票と、詳しい分析結果がある。多くの先生からいただいているクロス集計については、私どものほうに生データがあり、加工して次回までにご用意させていただくことは可能なので、どんなデータが必要か、ご要望はお寄せいただければと思う。

委員長 がん検診のデータについて、市が実施しているものは40歳以上か？ 20歳の人も入ってくると思うので、市が対象としている年齢層に絞って分析をしたほうがよいと感じた。

委員 妊娠届出書とか、集計報告書についても、クロス、地域性の分析が可能か。

委員 乳幼児の子育てに関するアンケートについて、ご自宅でひとりで育てている母親と、保育園に預けている母親とは意見が違うはずである。そのあたりも、分けて集計したほうがわかりやすい。

事務局 保育園に預けているかいないかについては、データとして入力できておらず、分析ができない。

委員長 健康づくりのアンケートに関しては、非常に小さい子と、18歳以上は含まれているが、その間の人たち、5歳ぐらいから17歳ぐらいの行動がわからない。食育の対象となる年齢層とも関係するかと思うが、どのような考えなのか。

事務局 子ども家庭部等、他の部署の事業を引き継いでいるところがあり市全体で補完している。これからは他部署との連携が必要で、記載を検討していきたい。

(6) 健康推進計画の進捗状況について

□以下の内容について事務局より説明

健康推進計画改訂のポイント、計画の概要、根拠法、国の状況、東京都の状況
市の現行の計画。課題整理、その他の関連施策、施策の位置づけ。関連計画イメージ図等
重点的取組み（4点）

- 1 予防を重視した健康施策の推進
- 2 地域の力を活かした健康づくり
- 3 食育の推進
- 4 健康危機への対応

□現状と課題、事業の実施状況を資料に従って説明

- ・地域の人とのつながりづくり
- ・在宅生活支援のネットワークづくりの推進
- ・子どもの健康をまもる施策の推進
- ・予防を重視した健康施策の推進
- ・食育の推進
- ・こころの健康づくり
- ・健康危機への対応

〈現行計画に示された目標値の達成状況〉

【質疑】

委員 地域の人とのつながりづくりのところで示されている課題は、調査結果等、現状をふまえたものから導きだされたものという理解でよいか。たとえば、「仲間づくりにつながる事業になっていない」という課題だが、事業団のほうでも、地域と連携した健康づくりのさまざまな活動に取り組ませていただいている。この書きぶりが、「なってない」という直接的な表現になっているが、この根拠を示してほしい。

事務局 確かに書き方がきつい形になっている。調査結果のデータだけではなく、ここでは、新たな人材の確保などができていないといった事業を実施した上での課題を記載した。

委員長 盛りだくさんの課題という感じがある。大きくいえば、PDCAをやっている途中ということか。

事務局 資料9-2には、体系に沿った事業の内容、調査結果、実施状況一覧表を記載している。現行の計画の

体系図にどのような事業があり、それをどのように実施してきたか。その評価、調査結果等を庁内で検討し、現在考えられる課題でどのようなものがあるか記載した。

委員 今回の説明でよくわかったが、できればこれを郵送していただければ私たちはイメージがわいたかと思う。また、課題の表現で否定形が多いのだが、意図があるのか。

事務局 現行の計画を進める中ででてきた課題であり、やれたというよりできなかったという表現になった。新たな課題も出て来ており、それらの解決策も考えていきたいと思う。

委員長 健康づくり計画 どのくらい認知されているか。市民がどれくらいこの計画の存在であるとか、中身を知っているのか。

事務局 そうした質問はしていない。

委員長 策定にあたっては、知っておいていただいたほうがいいと思う。

7 その他

□第2回委員会の日時・場所

7月3日月曜日 19時～ 保健センター内会議室

□議事録について

・6月中旬までに各委員に送付、確認等いただき、ホームページにアップする

委員 次の委員会で施策の骨子が出るということだが、今日、資料で示された課題抽出が妥当なのかというのが、今の質疑の事例をとってもみても疑問に思う。クロス集計の方法によっては、課題抽出の部分、導きだされるものがあるのではないか。事務局でもそういった観点で検討してほしい。

事務局 次回については、見えてきた課題をふまえて、健康推進計画をどのような骨格で策定していくか、体系図を皆様にお示しをしながら検討していければと思う。今回私どもが整理をした課題だけではなく、現場のご経験をふまえて、ご発言いただきたい。他の計画も進んでいるので、包括的に健康福祉計画全体としての目標であるとか、目指すべきまちづくりの姿も、整合性をはかりつつ進めていかななくてはいけないが、むしろこの点についての意見をお聞きしたい。次回のご要望いただいたクロス集計と、エビデンスを改めてお出しし、今日の課題は論点として見ていただければと思う。その上で、この計画の体系をどうするかご議論いただこうと思っている。改めて、ご意見なりご要望についてはメールにて、この計画のあり方も含めてご意見賜りたい。

閉会